

旧上瀬谷通信施設土地利用基本計画デザインノート 新旧対照表

| 頁 | 変更箇所 | 変更前 | 変更後 |
|----|---|--------------------------------|--|
| 6 | 3 旧上瀬谷通信施設地区のデザインの考え方 「旧上瀬谷通信施設地区の価値を最大化するデザイン」の【新たに作る価値】の本文 | <u>激甚化する災害にも対応できる防災機能を持つ公園</u> | <u>災害時には「広域応援活動拠点」や、地域の避難場所として防災機能を発揮する公園</u> |
| 9 | 4 地区全体で取り組むデザインテーマ 「2 居心地がよく歩きたくなる環境と様々な交通のネットワーク」の【歩行者・自転車ネットワークの概念図】 | 【歩行者ネットワークの概念図】 | 【歩行者・ <u>自転車</u> ネットワークの概念図】 図に <u>自転車ネットワーク</u> 追記 |
| 10 | 4 地区全体で取り組むデザインテーマ 「3 公民連携による境界のデザイン」の【相対する地区から見た時の境界部のデザイン】の建物のボリュームの工夫による営農環境への配慮の本文 | 営農環境への影響に配慮した敷地・施設 | 営農環境への影響（ <u>日影・夜間照明等</u> ）に配慮した敷地・施設 |
| 10 | 4 地区全体で取り組むデザインテーマ 「3 公民連携による境界のデザイン」の【相対する地区から見た時の境界部のデザイン】のキーワード | 【キーワード】 景観に配慮した統一感のあるサイン | 【キーワード】 景観に配慮した統一感のあるサイン <u>等</u> |

| | | | |
|----|---|---|---|
| 10 | <p>4 地区全体で取り組むデザインテーマ</p> <p>「3 公民連携による境界のデザイン」の【グリーンインフラのネットワークとして多面的な機能を創出】の図、キーワード</p> | <p>● グリーンインフラのネットワークとして多面的な機能を創出</p> <p>図（右側）</p> <p>視線を遮る<u>ような緩衝帯をつくることで、</u>民有地側の<u>世界観を守りながら、</u>歩行者空間の魅力を上</p> | <p>● グリーンインフラのネットワークとして多面的な機能を創出</p> <p><u>図（右側）</u>修正</p> <p>視線を遮る<u>緑の緩衝帯により、</u>民有地側の<u>コンセプトを守りつつ、</u>歩行者空間の魅力向上</p> <p>【キーワード】 （省略）/<u>自然との共生の場、自然を通じたコミュニティ形成の場の基盤となる コモンズ※</u></p> <p>※コモンズ：コミュニティに属する共通の場所などの意味。『2027年国際園芸博覧会基本計画』の中では、<u>環境性能の高い空間で、「修景」「休息」「滞留・交流」の機能を持つ場と定義し使用されている。</u></p> |
| 11 | <p>4 地区全体で取り組むデザインテーマ</p> <p>「5 様々な機能・事業者等により相乗効果を発揮するエリアマネジメント」の事例</p> | <p>5 様々な機能・事業者等により相乗効果を発揮するエリアマネジメント</p> | <p>5 様々な機能・事業者等により相乗効果を発揮するエリアマネジメント</p> <p><u>事例 エリアマネジメント団体</u>追記</p> |
| 13 | <p>5 各地区に求めるデザインのイメージ「1 観光・賑わい地区」の説明文</p> | <p>観光・賑わい地区は民有地、保留地が配置される予定です。<u>事業者は公募による選定が予定されるため、事業者公募で求める視点を中心に</u>デザインの考え方を示します。</p> | <p>観光・賑わい地区は民有地、保留地が配置される予定です。<u>公募により民間事業者を選定します。デザインノートでは公募で求めるデザイン</u>の考え方を示します。</p> |

| | | | |
|----|---|--|--|
| 13 | 5 各地区に求めるデザイン のイメージ 「1 観光・賑わい地区」の本文 | テーマパークを核とした複合的な集客施設が立地し、国内外 <u>から</u> 人を呼び込み、周辺地域を含めたエリアブランディングの中心的存在となる観光と賑わい拠点 <u>の</u> 形成が期待されます。 | テーマパークを核とした複合的な集客施設が立地し、国内外 <u>より子供から大人まで、幅広い世代の人</u> を呼び込み、周辺地域を含めたエリアブランディングの中心的存在となる観光と賑わい <u>の</u> 拠点形成が期待されます。 |
| 13 | 5 各地区に求めるデザイン のイメージ 「1 観光・賑わい地区」の【ヒト・モノ・コトが行き交い、経済が活性化する、新たな横浜の拠点形成】の本文 | 交通結節点（ターミナル）周辺やテーマパーク外周部などにおいて、 <u>ショップ</u> やイベントスペースを配置し、入場者でなくてもテーマパークの雰囲気味わえるオープンスペース <u>の設置</u> | 交通結節点（ターミナル）周辺やテーマパーク外周部などにおいて、 <u>商業施設</u> やイベントスペースを配置し、入場者でなくてもテーマパークの雰囲気味わえるオープンスペース <u>を設ける</u> |
| 14 | 5 各地区に求めるデザイン のイメージ 「1 観光・賑わい地区」の【観光・賑わい地区の方向性】の機能集積・賑わい誘導の表現 | 交通結節点とメインとなる敷地出入口付近 ・地区の顔となる設え、誰でも楽しめる賑わい施設 <u>等</u> のある無料ゾーンやオープンスペースと、公園等の他地区に抜けていく通過交通の動線について考慮する。 | 交通結節点とメインとなる敷地出入口付近 ・地区の顔となる設え、誰でも楽しめる賑わい施設（ <u>商業施設等</u> ）のある無料ゾーンやオープンスペース <u>の配置</u> と、公園等の他地区に抜けていく通過交通の動線について考慮する。 |
| 15 | 5 各地区に求めるデザイン のイメージ 「2 農業振興地区」の説明文 | 農業振興地区には、 <u>継続して農地として使われる</u> 民有地と、保留地が配置される予定です。 | 農業振興地区には、民有地、保留地が配置される予定です。 |

※主な変更内容を記載しており、時点修正や誤字・脱字等の変更箇所は掲載していません。